

# ひらつか

# ひらつか の まち の 未来 を 描 く 計画



総合計画が完成

## 目次

1～3面…**特集** 総合計画 ひらつかVISIONが完成…将来、皆さんはどんな暮らしをしているのでしょうか。暮らしやすいまちの未来を考えて策定した、総合計画を紹介します。  
4～7面…募集・お知らせ・健康と福祉・スポーツ 「認知症を知ろう」「身近な話題」  
8面…ヒラツカルチャー 「きてみて！博物館」

平塚市の推計人口と世帯数  
<令和6年2月1日現在 ( )内は前月比>

人 口 258,350人…(-150)  
世帯数 116,952世帯…(-15)

●発行 平塚市 ●編集 広報課 ●法人番号 3000020142034 〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号 ☎0463-23-1111 ㊚0463-23-9467

●配布のお問合せは、ミッド ☎0120-350311 (月～金曜日、午前9時30分～午後5時)

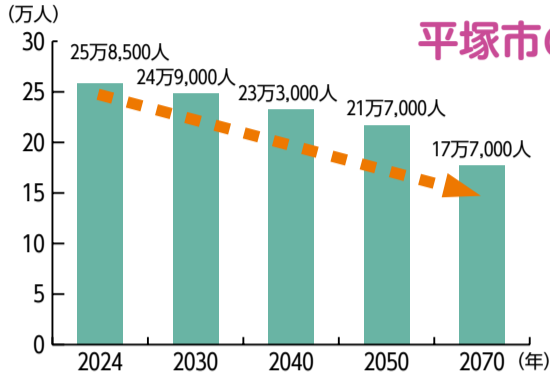
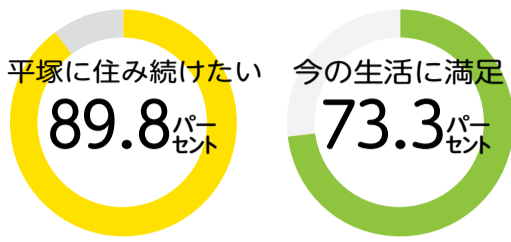




### 平塚市の現状

令和4年度市民意識調査結果より

平塚に「住み続ける」または「たぶん住み続ける」と答えた方は89.8%でした。定住意向が高いことがわかります。今の生活にも7割以上の方が満足しています。



人口減少は地域経済や市民生活に大きな影響を及ぼします。人口減少を緩和していく取り組みと、人口減少に適応していくまちづくりを進める必要があります。

# 総合計画 ひらつか ビジョン VISIONが完成

- DX** デジタル技術を活用した取り組み
- GX** 脱炭素化を進める取り組み

将来、皆さんはどんな暮らしをしているのでしょうか。そのとき平塚市はどんなまちになっているでしょう。暮らしやすいまちの未来を考えて、令和6(2024)年から令和13(2031)年まで8年を期間とする、総合計画を策定しました。

☎ 企画政策課 ☎21-8760

## 活気あふれる産業づくり

### 重点戦略2

- ◆ 温暖な気候や相模湾に面している立地条件、都市部への流通距離などの強みを生かして、産業の活性化を推進します。
- ◆ 社会変化に対応・挑戦する企業を支援します。

#### ①技術力・競争力を向上する

産業の持続可能性の向上と基盤産業の集積に向けた投資を促進します。デジタル化や脱炭素化など、新市場への参入が期待できる技術開発や実証プロジェクトなどを誘致し、研究開発の拠点化や製品化を推進します。

#### ②担い手の育成・確保を支援する

人材育成・確保に向けた取り組みを進めます。それぞれのライフスタイルに合った働き方を促進します。

#### ③経済環境の変化に適応する

創業などの新しいことに誰もがチャレンジできる機運を作り、実現に向けて支援します。中小企業の課題の解決を支援し、円滑な事業の拡大や承継などを促進します。

## 主な取り組み

### ●あらゆる産業のスマート化への支援 **DX GX**

デジタル化を進める中小企業に専門家を派遣したり、デジタル技術の導入に助成したりします。認定農業者などへのスマート農水産業の導入を支援します。

### ●リスクリングの促進

技術革新やビジネスモデルの変化に適応できるスキルを習得する「リスクリング」のセミナーを開きます。

### ●円滑な創業・事業承継の促進

起業家育成や事業承継のセミナー、女性のライフデザイン・起業の講演会を開きます。創業前後の課題解決に専門家を派遣します。



労働力不足などの課題解決に期待されるスマート農業

## 子どもを育む環境づくり

### 重点戦略1

- ◆ 平塚で結婚・出産・育児をする夢を持てるよう、子育て環境を充実します。
- ◆ 子どもの個々の能力を引き出す学びの環境を充実します。

#### ①希望する結婚・妊娠・出産がかなう

若い世代が将来の生活を見通すことができるよう支援します。年齢・身体的、経済的な理由などで結婚・妊娠・出産を諦めることがないように、必要な環境を整えます。

#### ②子育てにゆとりが持てる

子育てを一人で抱え込まないように、共働き・共育てなどを支援します。男性の家事・育児に充てる時間を増やすとともに、社会や地域で子育てを支援する仕組みの整備や社会風土をつくります。

#### ③子どもが希望を持って成長する

子どもの確かな学力と豊かで健やかな心身を育みます。多様化・複雑化した課題を抱える一人一人の子どもに寄り添い、学びの充実に向けて教育機会を確保します。

## 主な取り組み

### ●若い世代への奨学金返済支援

奨学金を返済している若者世代へ、奨学金返済額の一部を補助します。

### ●男性の育児休業取得のための総合支援策の推進

産後パパ育休取得応援金の支給や、母親父親教室(赤ちゃん誕生準備編)の充実、男性の子育て参加を促進する講座を開きます。

### ●子どもの可能性を引き出す個別最適で協働的な学びの充実 **DX**

デジタル教科書で授業をしたり、教職員のICT活用指導力を高めるため、ICT活用研修会などをしたりします。



子育て支援センターは、親子が自由に遊び、交流できます

### 市担当者の声

総合計画は、平塚市が目指す「市民が幸せに暮らすまち」の実現に向けた、まちづくりの方向性を示す、市の最上位計画です。「なんか難しいことが書いてありそう」「私には関係ないでしょ」……そんな声が聞こえてきそうです。結局、総合計画って何？ 市企画政策課課長代理の秋山修一さん(右写真)が話します。



市企画政策課 課長代理 秋山 修一さん

### 市からのメッセージ

総合計画は、行政から市民・企業の皆さんへ、平塚市はこんなことをやりたいと思ってるんですけど、一緒にやりませんかというメッセージといえるものです。計画は作ることが目的ではなく、書かれている内容を現実していくことが大事です。まずは市がやりたいと思ってることを知ってほしいです。

### 計画のポイント

一つは、人口減少社会に本格的に対応するため、人口減少を緩和していく取り組みと、人口減少社会に適応していく取り組みを入れていることです。例えば、重点戦略1(中段右囲み)では、人口減少を和らげる取り組みとし、



専門家の声

計画策定に向けて、住んでいる皆さんの声を聞くため、

令和4年度に「市民意識調査」と「ワークショップ(子ども・大学生・市民)」をしました。令和5年度は皆さんの声を踏まえつつ、専門的かつ総合的に審議するため、「市総合計画審議会」を開くとともに、「パブリックコメント」で市民の声を募りました。

市民ワークショップ・市総合計画審議会に携わった、東海大学政治経済学部経済学科の教授、大熊一寛さん(左写真)が、市民参加のまちづくりの重要性を話します。

ポテンシャルが高い

市民が直接参加して意見を出し合い、議論が活性化するのは良いことです。ワークショップや審議会では、さまざまなアイデアやキーワードが出ました。その中で、「私たちが主役」というワードが出たのは印象的でした。自分たちが主体となってまちをつくっていくんだ、という思いが響きましたし、ポテンシャルが高いと感じました。

キーワードは「変化」

市民意識調査の結果などから、今平塚に住んでいる方は、基本的には住みやすい・良い



市総合計画審議会 会長 大熊 一寛さん



将来の平塚を真剣に話し合った、市民ワークショップ

所と感じていて(2面左上グラフ)、今の状況を維持していきたいと思うことが分かりました。このままを維持したいけれど、人口減少や、デジタル技術の活用・脱炭素化など、変化していく社会の中で、今のままで良いと思っ

ビジョンを共有

行政の課題を行政だけで解決することは難しいんです。企業や市民がまちづくりに関わり、行政が整える。そうではないと、そもそも地方自治は成り立ちません。市民が主役

行政の課題を行政だけで解決することは難しいんです。企業や市民がまちづくりに関わり、行政が整える。そうではないと、そもそも地方自治は成り立ちません。市民が主役になって積極的にまちづくりに参加して、「総合計画」の実現に向けて、市と一緒に進んでいく姿ができていくと、素晴らしいと思います。人に言われた通りやるよりも、自分たちでまちをつくらせていると感じられたほうが幸せになれるし、豊かに暮らしていけますよね。

安心・安全で快適なまちづくり

重点戦略4

- ◆ 想定される災害に備えて、自助・共助・公助の災害対応力を強化します。
◆ 日常生活の利便性・快適性を高める拠点を作ります。

①防災・減災対策を強化する

防災知識・意識の向上を促進し、地域防災力を高めます。災害による被害を最小限に抑え、迅速な復旧対応を強化します。インフラの強化を推進します。

②生活拠点づくりを推進する

医療・商業施設など日常生活に必要な施設が、歩いて行ける範囲にまとまった拠点を地域ごとに築き、各拠点の魅力アップを図ります。西部地域では地域資源の活用を推進します。

③暮らしを支えるネットワークを充実する

公共交通の利便性を高めます。さまざまな交通手段が接続する乗り換え拠点の創出に加え、移動の快適性を向上します。地域課題の解決に向け支援します。

主な取り組み

●流域治水をはじめとする総合的な浸水対策

下水道やポンプ施設を整備します。洪水などの浸水を防ぐ簡易止水板の購入費を助成します。

●平塚駅周辺地区における多機能化の促進

平塚駅周辺地区で官民が連携したまちづくりを進めるため、将来構想とアクションプランを策定します。駅周辺の複数の地権者が隣接する敷地を共同で建て替える敷地共同化を支援します。



にぎわいがあり、交流拠点となる駅前広場を検討していきます

●持続可能な公共交通の確保

路線バス運行自動運転バス実証実験や電気バスの導入を支援します。また、地域の实情に応じてバス停までの移動手段を確保します。



総合計画をもっと詳しく見てみよう



計画は、市ウェブ(1面2次元コード)の他、冊子版(左写真)は3月下旬ごろから、本館4階企画政策課・5階市政情報コーナー、各公民館・図書館・福祉会館、駅前市民窓口センター、市民活動センター、子育て支援センター(南豊田381)、保健センター、青少年会館で閲覧できます。

☎ 企画政策課 21-8760

計画の各分野には人やまちの姿が目につかぶように、「目指す姿」を載せています。どこかに興味のある分野があると思いますので、総合計画をきっかけに、まちづくりに参加してもらいたいですね。

みんなでつくるまち

計画全般に入れていることです。持続可能な社会をつくる上で有効な手段となるので、まち全体で進めていく必要があります。

高齢者の想いに寄り添う環境づくり

重点戦略3

- ◆ いくつになっても健康で元気に過ごせるよう、地域で支え合う体制を強化します。
◆ 豊富な知識・経験を生かせる機会や、趣味・学びを通じた交流機会を創出します。

①健康で元気に活躍する

健康意識を高め、自らの健康を考え、取り組む機会を提供します。積み重ねた知識や経験を生かせるよう、町内福祉村や生きがい事業団などの活動を通して活躍の場・機会を作ります。

②住み慣れた地域の暮らしを支援する

医療と介護の連携強化と、身近な地域資源を活用して、生活課題の解決につなげます。スマート介護の導入を促進するなど、介護人材の安定的な確保に取り組みます。

③権利擁護を推進する

判断力が十分でない人の身の上や財産の保護、孤立しないための見守り支援に取り組みます。本人の意思による選択を尊重し、命や権利を守り、自立した生活を送れるよう支援します。

主な取り組み

●知識・経験を生かす機会の創出

町内福祉村の新規開設・支援活動を広げていきます。地域福祉コーディネーターを配置します。豊富な知識や経験を持つ高齢者の社会参加を促していきます。

●地域医療福祉拠点の整備

高村地区でUR都市機構と、医療福祉施設の充実や、高齢者など多様な世代が交流できる場所の整備、コミュニティの形成をするための事業を検討・展開していきます。

●自分らしい人生の締めくくりに向けた支援

エンディングノートを活用した終活の普及啓発や相談体制を充実していきます。



いつまでも健康でいきいき暮らせるよう地域で支え合います

て、今までの子育て支援に加えて、少子化対策の視点を入れていきます。若い世代が将来の生活を見通せる環境や仕組みを整えます。重点戦略4(中段左囲み)では、人口減少社会に対応した、コンパクトなまちづくりを進め、それに合わせた交通や人のネットワークづくりをしていきます。





オートデイキャンプやバウムクーヘン作りなどを楽しみませんか。食材・飲み物・調理器具などは持参してください。4月6日(土)・7日(日)、午前9時～午後4時。雨天決行。びわ青少年の家(土屋27

10-1)。市内在住の方、各日6組(抽選・1組7人以下)。1組1,000円。電話で、3月1日(金)午前8時30分～21日(木)午後5時に、びわ青少年の家☎59-0871へ。

# 募集

## レセプションニスト体験講座

公演で来場者の接客を受け持つレセプションニスト。接客や対応方法を、座学と実践で学びます。

4月6日(土)・7日(日)・29日(祝)、全3回、午前10時～午後4時(29日は正午～午後5時)。ひらしん平塚文化芸術ホール。高校生以上の方40人(先着順)。筆記用具・スマートフォンやデジタルカメラなど写真が撮影できるもの。2000円。

募 ひらしん平塚文化芸術ホール☎20-9273ウェブ

## 植物調査の入門講座

で、3月3日(日)から、応募してください。

自然豊かな市内の里山や水辺を、ひらつか生物多様性推進協議会の植物班メンバーと歩きます(下写真)。植物の見分け方などを学びませんか。4月13日、5月18日、6月29日の土曜日、午前9時30分～11時30分。7～9月に座学の講座が1回、10月と令和7年3月にも開催、全6回。雨天中止。土屋地区、海岸、湘南平など。自身で活動場所まで来られる中学生以上の方10

応募方法は  
下段

散歩中のマナーなどに悩んでいませんか。基本的なしつけを学びましょう。3月20日(祝)午前10時～正午。荒天中止。福祉会館駐車場。次の条件を全て満たす方10人(抽選・犬1頭につき1人)。(1)市内在住(2)生後3カ月～1歳の犬を飼っている(3)市への犬の登録と令和5年度または6年度の狂犬病予防注射を終えている(4)当日、犬の同注射済票と鑑札を装着できるなど。リード・ふん尿処理するスコップや水。

出張 犬のしつけ方教室

参加者全員の必要事項・年齢・講座名を、はがき・ファクス・メールまたは直接、令和6年3月15日(金)までに、本館5階の環境保全課☎23-9969☎21-9603☎不hozen-event@y.



野菜の種まきや苗の植えつけから、収穫(左写真)・試食までを体験します。自分で収穫した野菜を、味わってみませんか。4月27日、5月25日、7月20日の土曜日、午前10時～正午(4月27日は午前11時30分まで)。荒天の場合は翌日に延期。農の体験・交流館(寺田縄457-5)。市内在住で小学生以上の方10組(抽選・中学生以下は保護者同伴・1組

野菜作り体験教室

# ひらつか市民生活ガイドブック

「ひらつか市民生活ガイドブック2024-2025」を、3月1日(金)に発行しました(右写真)。市政の情報をはじめ、毎日の生活に欠かせない情報や、防災・防犯・子育て・医療機関ガイドなど、暮らしに役立つ便利な情報が盛りだくさんの一冊です。本館1階案内窓口や各公民館などに置いてある他、転入した方に、市役所の窓口で配ります。

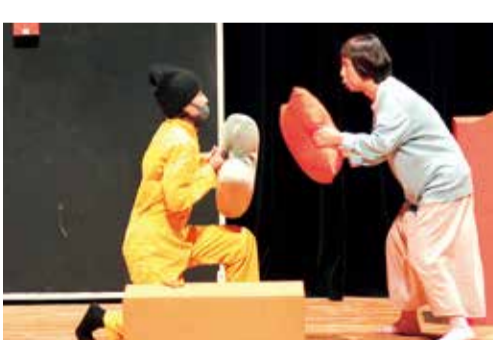


問 広報課☎21-8556

湘南ひらつか市民演劇フェスティバル参加団体

中小企業の賃上げを応援します

代表者の必要事項・参加者名を、電話・メールで、3月1日(金)～22日(金)に、農の体験・交流館☎58-5201☎hosan@y.



か。参加する団体で実行委員会を組織して、企画・運営と当日の上演(左写真)をします。月一回程度の会議があります。9月28日(土)・29日(日)。中央公民館。市内に活動拠点がある、または大学生以上の

市民が中心となって活動している演劇団体など(選考)。3万5000円。

職業適性検査を受けてみませんか

市民が中心となって活動している演劇団体など(選考)。3万5000円。

募集開始日の記載がない場合、3月4日(月)午前8時30分から、受け付けます。

## 応募方法

- 募 応募方法 応募必須 問 問い合わせ
- e 電子申請システム (e-kanagawa) で応募可
- 必要事項とある場合、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号をご記入ください。
- 市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます。
- 募集開始日の記載がない場合、3月4日(月)午前8時30分から、受け付けます。
- メールの応募の場合(不)@以下に city.hiratsuka.kanagawa.jp を付けてください。

記入例	
往復はがき	郵送・ファクス・メール
住所	イベント名
氏名	郵便番号
	住所
	全員の氏名
	電話番号
	その他の事項
返信	往信



お知らせ

土・日曜日に市役所窓口を利用できます

引越などに関連する一部の窓口を開きます。各窓口でできる手続きや必要な書類など、詳しくは市ウェブをご覧ください。利用できる日が今回から2日間に限られるため、ご注意ください。マイナンバーカードがある方は、マイナポータルから転出の届け出ができます。オンラインでの手続きをご利用ください。転入・転居の届け出は、窓口での手続きが必要です。

3月23日(土)・31日(日)、午前8時30分～正午・午後1時～5時。マイナンバー推進課 ①マイ

戸籍や住民票を便利に請求



法務省のイメージキャラクター「コセキツネ」

各証明書などの請求資格や、利用可能な決済サービスなど、詳しくは市ウェブをご覧ください。

オンラインで請求・決済

マイナポータル「ぴったりサービス」で証明書を請求し、キャッシュレス決済をすることで、窓口に来なくても郵送で証明書を受け取ることができるようになりました。利用には、有効な電子証明書が搭載された、マイナンバーカードまたはスマートフォンが必要です。戸籍全部事項証明書、戸籍個人事項証明書、除籍謄抄本、改製原戸籍謄抄本、身分証明書、住民票(除票)の写し、住民票記載事項証明書、独身証明書が請求でき

ます。各証明書の手数料の他、郵送料がかかります。

本籍地以外の窓口でも請求できます

3月1日から、本籍地以外の市区町村の窓口でも、戸籍証明書や除籍証明書などが請求できるようになります。本人だけでなく、配偶者、直系尊属、直系卑属の証明書も請求できます。欲しい戸籍の本籍地が全国各地にあっても、1カ所の市区町村の窓口でまとめて請求できます。コンピューター化されていない一部の戸籍・除籍や、一部事項証明書、個人事項証明書、戸籍抄本は請求できません。請求の際には、窓口に来た方の顔写真付きの身分証明書の提示が必要です。

市民課 ☎21-8773



消防団で使う、ジェットシューター(左写真)を20台購入しました。自治総合センターでは宝くじの収益金でさ

宝くじ助成金で消防団備品を整備

令和6年度の助成団体を定める審査会です。市民活動団体や地域活動団体が、助成対象の活動を紹介し、よりよいまちづくりに取り組む団体の話を聞きます。3月9日(土)午後2時～4時。市民活動センター。協働推進課 ☎21-9618

市民活動推進補助金の審査会

令和6年度の助成団体を定める審査会です。市民活動団体や地域活動団体が、助成対象の活動を紹介し、よりよいまちづくりに取り組む団体の話を聞きます。3月9日(土)午後2時～4時。市民活動センター。協働推進課 ☎21-9618

フードドライブ

家庭で活用していない食品をお持ちください。3月15日(金)まで。平塚信用金庫本店。原則、賞味期限が2カ月以上あり、常温保存できる食品。協働推進課 ☎21-9618

祝日に加えて、4月1日(月)～5日(金)に粗大ごみを同処理場に直接持ち込む場合は、電話またはEメールで予約が必要です。予約の方法や持ち物など、詳しくは市ウェブをご覧ください。

スーパーカー体験など、楽しいイベントを開きます。3月9日(土)午前10時～午後3時。A.B.E.M.A湘南バンク(久領堤5-1)。スマイルチルドレン ☎5919199

子ども自転車フェスティバル

手作り雑貨販売やライブ演奏など、魅力ある青空市です。3月10日(日)午前10時～午後2時。小雨決行。湘南海岸公園(高浜台34-1)。アルベリアールホーム ☎31-7211

SunSunマルシェ

さまざまな合唱団が練習の成果を披露します。全員で平塚市歌などの合唱もします。3月17日(日)午前の部は10時30分、午後の部は1時30分開演。中央公民館。まちづくり財団文化事業課 ☎32-2237



歌声を楽しみませんか

ひらつか市民合唱祭

さまざまなコミュニティ活動の助成事業を進めています。助成を希望する団体はお問い合わせください。消防救急課 ☎21-9729

リトアニアウィーク 3月19日～24日 文化・交流課 ☎25-2520

ミニコンサート マリンバの二重奏です。リトアニアにゆかりのある曲も演奏します。令和6年3月21日(木)午後3時・7時(各回30分)。椎名友樹さん 藤井里佳さん

リトアニア物産展 姉妹都市提携を記念し、リトアニアの製品を特別販売します。木製雑貨(左写真上)やリネン製品、琥珀、ハーブティー、チョコレート、ワイン(左写真下)、ビールなどを楽しみませんか。会場内で、カウナス市との姉妹都市提携の様子を写真パネルや映像で紹介。21日・22日(金)、午前10時～午後9時。市民プラザでも開催 23日(土)正午～午後5時。24日(日)午前10時～午後4時。

カウナス市の世界遺産を知る 平塚市の国際交流員が、ユネスコ世界文化遺産に登録されたモダニズム建築(下写真)を解説します。22日午後3時・7時(各回30分)。モダニズム建築の写真パネルも展示。19日(火)～24日、午前9時～午後10時。市役所本館や中央図書館でもイベントがあります。詳しくは市ウェブをご覧ください。